

2024MFJ全日本エンデューロ選手権シリーズ 第4戦 プラザ阪下 2DAYSエンデューロ 大会特別規則書（SR）

1. 総論

本大会は、一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会の定める2024年エンデューロ競技規則に基づいて開催される。
全日本クラス以外のクラスにおいては、同エンデューロ競技規則に準じ、周回数等に変更を加えて運営される。

2. 運営組織

大会名 2024MFJ全日本エンデューロ選手権シリーズ第4戦 プラザ阪下 2DAYSエンデューロ
併催 2024MFJエンデューロ中日本エリア選手権シリーズ第4戦 プラザ阪下（Rd④⑤）
主催・運営 株式会社Grizzly
公認 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会
協力 株式会社オフィスアクション・MFJ中部地区エンデューロ部会

3. 開催日時

2024年10月26日（土）～27日（日）

4. 開催場所

プラザ阪下
〒586-0051 大阪府河内長野市末広町4番1号
TEL:0721-65-1981
<https://www.plazasakashita.com/>

※会場の出入り可能時間は、5:00～21:00に限られる。
21:00に入口が施錠される為、上記時間以外は手前の駐車場で待機すること。

5. クラス区分・開催クラス

	クラス名称		適応	排気量	ゼッケン色
公認クラス	インターナショナルA	IA	MFJ・ED国際A級ライセンス所有者	オープン	赤地×白数字
	インターナショナルB	IB	MFJ・ED国際B級ライセンス所有者	オープン	紺地×白数字
	ナショナルA	NA	MFJ・ED国内A級ライセンス所有者	オープン	黄地×黒文字
	ナショナルB	NB	MFJ・ED国内B級ライセンス所有者	オープン	白地×黒文字
	ウィメンズ	W	MFJ・ED国内B級ライセンス以上所有者/女性	オープン	紫地×白数字
承認クラス	承認B	SB	エンジョイ・ED・その他競技ライセンス所有者（中上級者）	オープン	黒地×白文字
	承認C	SC	エンジョイ・ED・その他競技ライセンス所有者（初級者）	オープン	緑地×白文字
	承認CW	SW	エンジョイ・ED・その他競技ライセンス所有者（女性）	オープン	白地×赤文字
	ジュニア	SJ	エンジョイ・ED・その他競技ライセンス所有者（ジュニア）	オープン	白地×黒文字

6. クラブチーム

それぞれのクラスでの3名の個人成績を合算してチーム成績とする。3名は異なるクラスでも、同じでもよい。

7. 参加料

全日本/エリアクラス

インターナショナルA/B・ナショナルA/B 33,000円（消費税10%含む）

承認クラス

承認B/C/CW/Jr 28,000円（消費税10%含む）

クラブチームエントリー（代表者1名が支払う）

3,000円（消費税10%含む）

※プラザ阪下の駐車場代として1,000円（1日）別途必要
入場時に滞在日数分を支払い、駐車証をもらったら外から見やすい位置に提示すること

8. 参加申込方法

WEB（インターネット）のみ。

WEB（インターネット）での申込方法

① MFJホームページまたはJECプロモーションホームページから申し込む。

<https://jecpromotion.com/2024alljapanrd4/>

② 必要事項を全て入力

③ 決済方法を選択 1) クレジットカード 2) コンビニ払い

<エントリーについての問い合わせ>

株式会社 Grizzly

TEL:03-6823-4022 メールアドレス：info@grizzly-moto.com

9. 参加申込期間

全クラス 2024年9月16日(月)～10月7日(月)
※エントリー情報(チーム名変更など)の変更は開催14日前以降は受け付けません。

10. 参加募集人数

合計140台(目安) (エントリー多数の場合は早期締切あり)

11. 参加受理

申込締切後、所定の金額が決められた期間内に支払われた場合のみ、大会事務局が受理する。

12. 参加費の返還

払い込みを行った参加費は、エントリー期間中であれば、事務手数料(¥5,500)を差し引いて返還される。
大会が開始前に中止された場合は、事務手数料(¥5,500)を差し引いた金額が返還される。
上記以外の期間のキャンセルについては、返還されない。

13. 大会当日選手受付

指定された時間内に、車両仕様書、メディカルパスポート、誓約書、ライセンスを持参の上、受付を行う。

14. 競技ライセンス

各クラス、上表にあるように適応ライセンスの所持が必要。
2024年度の有効なMFJエンデューロライセンス(2025年3月31日まで有効)所有者でなければならない。
いずれの場合も大会当日、ライセンス会員証を選手受付にて提示が必要。ライセンス取得手続きは1週間ほどかかる。
申請中では受付不可。
承認ジュニアクラスは、12歳～15歳(スポーツ年齢=本年12月までに迎える年齢)のMFJ競技ライセンス所持者。

<ライセンスに関する情報>

<https://www.mfj.or.jp/licence/for-applicants/kind-terms/>

15. 競技車両と車両検査

すべての競技車両はMFJエンデューロ競技規則に則って用意されなければならない。
※本大会は、クローズドコースで行うため、保安部品等は不要。(装着されている場合は取り外すかテープing)

- ・車両は、エンデューロ競技専用車両、モトクロスカー、一般市販公道可能オフロード車、すべて可能。(電動バイク可)
- ・保安部品装着車について、保安部品は取り外すか、テープing等で厳重に対処する。
- ・ハンドルバットは装着を義務付けとする。
- ・車両検査では車両仕様書と車両及びヘルメットの提示が求められる。(ヘルメットはMFJ公認のものに限る)
- ・サイドスタンドの装着は認めるが、取り外した車両はバルクフェルメで三角スタンド等暫定的な取り付け方法の物を使用してもよい。
バルクフェルメ内でのセンタースタンドの使用は禁止される。
- ・タイヤは、全クラスは後輪のみFIM規格エンデューロタイヤが装着されていること。
※後輪に16インチ以下の小径ホイールを装着した車両は除く
※公道走行可能なトライアルタイヤにはFIMエンデューロタイヤ規格を満たしているものがあり、それは使用可能
※中日本エンデューロ選手権では前後FIM規格タイヤの制限があるが本大会はその限りではない

全車、公式車検が終了後、バルクフェルメに車両を保管される。バルクフェルメに保管後は、いかなる整備、燃料補給等も禁止される。

16. ノイズコントロール(音量測定)

MFJ付則24エンデューロ技術規則の23による2mMAX方式にて測定し規則値は最大で114db/A以下とする。
※MFJ付則24エンデューロ技術規則の23参照

17. ゼッケンNo.

公認クラスは、全日本対象者で年間指定されている番号を使用する。
承認クラスも年間指定されている番号を使用する。(本年中の全日本選手権、エリア選手権参加者)
指定されていない者は、参加受理後に振り分けられる。希望ゼッケン番号は受け付けません。

18. 競技方法

本大会は、2日制にて開催運営され、2日間の成績にて表彰される。(オンタイム方式)
1周のルートコース内に2箇所のスペシャルテストが設置される。
各クラスの指定オンタイムと周回数、スペシャルテストの計測タイムの合計とペナルティー加算によって成績を決定する。
IA/IBクラスは、1周目のスペシャルテストから計測される。合わせてオンタイムチェックも行われる。
NA/NB/W/承認クラスの1周目のスペシャルテストは、下見を兼ねて計測は行われず。ただし、オンタイムチェックは行われる。
最終周回のゴールライン通過について、早着ペナルティーはなしとする。

19. ルートとスペシャルテスト

コース長 (1周)	1周	約10km
スペシャルテスト	エンデューロテスト	1箇所 約2.4km
	クロステスト	1箇所 約2.0km
タイムチェック	スタート/ゴール	1箇所 毎周回
プレフィニッシュ	ゴール	1日目のみ
周回数	クラス	1日目 2日目
	IA/IB	8周 6周
	NA	7周 5周
	NB/承認	6周 5周
タイム設定	30分～35分 (1周回)	
スタート (予定)	クラス	1日目 2日目
	IA/IB/NA	12:30～ 11:30～
	NB/承認	8:30～ 8:00～

※当日のコースコンディションによって変更される場合がある
※コースレイアウト等の調整で多少の変更が入る場合がある

20. 成績

指定周回数の全てのテストのタイムを合計し、ペナルティーがあれば加算をし、合計タイムの少ないライダーから成績を表示する。
全日本クラスはMFJエンデューロ競技規則に基づき、1日目と2日目独立した競技として実施され、ポイントが付く。
表彰は2日間の総合タイムの順位。承認クラスは2日間トータルの競技として実施される。

リザルト	大会の全クラス、選手がゴールした後、速やかに発表される。(1日ごと)
表彰対象	2日間の総合リザルトによって表彰する。 全日本IA/IB/NA/NB/Wおよび承認クラスは、3位まで表彰する。 クラブチームは3位まで表彰する。 2024年度の最終戦となる為、公認クラスの年間優勝者を表彰する。 中日本エンデューロ選手権併催となるため、中日本エリア戦の年間入賞者を表彰する。

21. 燃料補給

- ・補給場所での環境保護マット (国内競技規則18) の使用を全日本クラスは義務とする。
- ・補給場所での環境保護マット (国内競技規則18) の使用を承認クラスは強く推奨する。
- ・補給場所での消火器の設置を強く推奨する。各チームに1個設置 (大きさは問わない)
- ・タイムチェックポイント手前の各選手のパドックにて行う事が出来る。ルート上、コース上での燃料補給は、失格とする。
- ・火気厳禁、ガソリンの取扱いには十分注意する。

22. タイムチェックにおけるサイドスタンドの装着装備のない車両について

TCIにおいてサイドスタンドの装着のない車両は、主催者の用意する三角スタンドで自ら対応しタイムカードを提出する。
※主催者側でスタッフ配置は行わない

23. 外部からの援助

2024MFJ国内競技規則書付則23-21外部からの援助に記載されている行為について、IA、IBクラスは、パドックエリア内においては、登録されたピットクルーおよび当該ライダーのみ認められる。

IA/IBクラスの選手に登録可能なメカニックは、有効なMFJピットクルーライセンスまたはエンデューロ競技ライセンス所持者で参加申込時に事前登録し主催者に許可された者を指す。

NA/NB/W/承認クラスのメカニックは、ピットクルーライセンス不要だが参加申込時の事前登録は必要となる。

ピットクルーの登録に制限はなく、一人のメカニックが複数のライダーに登録されてもよい。

主催者に認められたメカニックは、競技中、受付時に配布されるリボン等の表示を身体の見やすい位置に装着すること。

※全クラスにおいて、パドックエリア以外で作業および援助することは認められない。

※**パドックエリア (補給場所) 以外の場所で、工具やパーツ等を地面に置いてライダーに渡すことも外部からの援助とみなされる。**

24. リスタート

競技第1日目をリタイヤした選手は競技規則8の規定に従って、リスタートすることができる。

一旦バルクフェルメに入れられた車両は完走扱いとなり、バルクフェルメから持ち出すことは出来ない (リタイヤ扱いへの変更は出来ない)

また、バルクフェルメに到着後**20分**が経過した後、必要があればバルクフェルメから車両を持ち出すことが出来るが、

この場合第2日目の再スタートは認められない。

1日目にリタイヤした選手の車両が、翌日のスタートのために再車検を受けられる時間は、翌日の車検終了までとする。

25. 外部通信

レース中の競技者と第三者の携帯電話等での相互通信(会話やEメール、SNS投稿等)は禁止とする。

違反した場合は、外部からの援助違反としてペナルティが課せられる。

※**パドック内においては携帯電話 (スマートフォン) の使用に制限は設けない。**

※**緊急事態 (自分自身や他人の救護要請など)での使用は例外とするが、その状況は当該大会審査委員会で判断する。**

26. その他ペナルティー

タイムオーバー 規定時間より**20分以上**オーバーした場合、タイムオーバーとなる。

※大会当日、変更される場合がある

※ペナルティーの事項については、国内競技規則書付則23-⑤ペナルティリストに準ずる。

27. 救護体制

医師 1 名、看護師 1 名とLSO有資格者相当を配備する。

<搬送先医療機関>

寺元記念病院	大阪府河内長野市古野町 4-1-1	TEL: 0721-50-1111
会場より一般車両で約 5 分		
大阪府済生会 富田林病院	大阪府富田林市向陽台 1 丁目 3-3-6	TEL: 0721-29-1121
会場より一般車両で約 1 5 分		

※但し、重傷者は救急車(119)を呼び搬送し、搬送先は救急隊が決定する。

28. 宿泊施設

パドック及び駐車場エリアでの車中泊は可とする。

バーベキュー等の直火は、禁止とする。必ず器具を使用する事。

<周辺宿泊施設>

おばな旅館 富貴亭	大阪府河内長野市菊水町 1-5	TEL: 0721-52-2688
河内の宿 "Kawachi no Yado"	大阪府河内長野市喜多町 5-4-3	TEL: 090-6663-0702
亀の井ホテル 富田林	大阪府富田林市龍泉 8-8-0-1	TEL: 0721-33-0700
門前屋	大阪府富田林市彼方 1-9-4-3-2	TEL: 0721-35-0213
グランドホテル二葉	大阪府富田林市彼方 2-4-3-6	TEL: 0721-34-2260
ふたば別館	大阪府富田林市彼方 2-2-9-1	TEL: 0721-35-5160

<日帰り温泉施設>

天然温泉一乃湯	大阪府南河内郡河南町白木 1-4-5-6-2	TEL: 0721-93-6655
狭山郷温泉 虹の湯 大阪狭山店	大阪府大阪狭山市東野西 2 丁目 8-3-7	TEL: 072-365-4126

29. その他の特記事項

1. 補給場所での環境保護マットの使用を義務付ける。(全日本クラス) (上記21.燃料補給と重複)
2. 補給場所での環境保護マットの使用を強く推奨する。(承認クラス) (上記21.燃料補給と重複)
3. 補給場所での消火器の設置を強く推奨する。(上記21.燃料補給と重複)
4. ゴーグルに装着するティアオフレンズの使用は、環境保護の為使用は禁止とする。(ロールオフ等の巻き取り式は、可能)
5. ヘルメットリムーバーの装着を推奨する。
6. 気温が不安定な為、キャメルバッグ等の水分補給補助装具の装着を強く推奨する。

30. 会場アクセス

・西名阪自動車道 藤井寺ICより25分

・南阪奈道路 羽曳野ICより20分

※会場入口を過ぎて、坂の途中にある受付にて駐車料金の支払いが必要

31. 大会事務局・競技に関するお問い合わせ先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-4 アーバン虎ノ門ビル8階

株式会社 Grizzly

TEL: 03-6823-4022

Email: info@grizzly-moto.com

32. 大会運営組織図

大会運営組織図は、大会当日に配布する公式プログラムまたは、公式通知に記載する。